



2026年1月30日

各 位

会社名 川田テクノロジーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 川田 忠裕  
(コード番号 3443 東証プライム)  
問合せ先 取締役 総務本部長 兼 総務部長  
兼 サステナビリティ推進室長  
兼 コンプライアンス担当 多田 勝仁  
(TEL. 03-3915-7631)

### SBTi 認定取得に関するお知らせ

当社は、この度、当社グループの温室効果ガス (GHG) 排出量削減目標について、Science Based Targets initiative (以下「SBTi」といいます) による認定を取得しましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. SBTi の概要

SBTi は、CDP、国連グローバル・コンパクト (UNGC)、世界資源研究所 (WRI)、世界自然保護基金 (WWF) によって 2015 年に設立された共同のイニシアティブです。SBTi は、「パリ協定」(世界の気温上昇を産業革命前より 2°Cを十分に下回る水準に抑え、また 1.5°C に抑える努力を追求することを目的としたもの) が求める水準と整合した、企業が設定する GHG 排出量削減目標の妥当性を検証・認定しています。



## 2. SBTi の認定の取得

当社は、2025年10月10日付で以下GHG排出量削減目標を策定し、認定取得申請を行っておりましたが、今般、これらの目標が、パリ協定が求める水準と整合し科学的根拠に基づくものであるとして、SBTiによる認定を2025年12月17日に取得しました。

### 【認定された目標】

Scope1 及び Scope2	2030年度末までに、2022年度の実績値対比で42%の温室効果ガス排出総量を削減
Scope3 Category1	2030年度末までに、2023年度の実績値対比で25%の温室効果ガス排出総量を削減

## 3. 今後の取り組み

当社は、この度のSBTi認定取得を重要な契機と捉え、認定されたGHG排出量削減目標の達成に向け、当社グループ全体で具体的な排出量削減施策を強力に推進してまいります。Scope1およびScope2においては、エネルギー効率化を推進するとともに、燃料転換・電動化、再生可能エネルギーの導入拡大を図ります。Scope3においては、サプライチェーン全体での連携強化と環境配慮型調達を推進します。また、経営層主導のもと全社的な推進体制を確立し、進捗管理と評価を徹底することで、実効性のあるガバナンスを強化します。これらの取り組みの進捗状況は透明性をもって開示し、多様なステークホルダーとの対話を通じて連携を深めるとともに、気候変動リスクへの対応力強化と新たな事業機会の創出を通じて、持続的な企業価値向上に貢献してまいります。

以上